

子ども虐待に対応する

RIFCR™ (リフカー) 研修のご案内

～子どもを守るパズルの1ピースとして子ども虐待に対応する～
RIFCR™ (リフカー) とは？

児童虐待通告義務者が性虐待の疑われる子どもに対して、どのように面接し、何を聞くべきで、何を聞くべきでないかということ半構造化した虐待発見時の面接プロトコルです。身体的虐待やネグレクトなどにも使えます。

～子どもたちのことで何か心配なことに気づいたら～

「この子、誰かに暴力を振るわれているんじゃない?」「あの子、誰かから性的な被害を受けているんじゃない?」「ネグレクトされているんじゃないかしら?」「いじめにあっているんじゃない?」等々、子どもたちに何か心配なことを感じたとき、私たちはどうすればよいのでしょうか? 被害児を守るためには、第一発見者が最小限のことだけを聞いて、適切な機関につなげ、調査・捜査面接である司法面接で詳細な聴き取りをしてもらうことが大切です。適切な機関につなげるために、子どもたちから何をどのように聞くべきなのか。

また、通告・通報後に実施される司法面接で彼らに被害事実の詳細を語ってもらうためには、最初の聞き取りの際、どんなことに気をつけなければならないのかを知っていただくのがRIFCR™研修です。

日時

2019年2月17日(日)

9:00～18:20(受付開始8:45～)

会場

国立病院機構千葉医療センター内
地域医療研修センター
(千葉市中央区椿森4-1-2)

参加資格

参加費 5,000円
(第6回支援員養成講座「実践編」
受講中の方は4,500円)

児童相談所や市区町村の職員、小中学校の養護教諭、警察、民生委員、主任児童委員、保育士、幼稚園教諭 他 子どもと接する機会のある全ての方
(先着順)

★ プログラムの内容 ★

- ★ 子どもは性虐待をどのように経験するのか
- ★ 虐待を打ち明けるプロセス・子どもの性的発達
- ★ 日本の児童保護制度
- ★ RIFCR™ (リフカー)プロトコル

※定員に達し次第締切ります

お申込み
(詳細は裏面へ)
お問い合わせ

FAX 043-445-8883

URL chissat.sakura.ne.jp

MAIL chissat_2018@yahoo.co.jp

主催: NPO法人千葉性暴力被害支援センターちさと
研修実施主体: 認定NPO法人チャイルドファーストジャパン

お名前 (漢字)と(ローマ字)両方記入	ご所属・職種など	住所	連絡先 電話・FAX (FAXでお申込みの方はご記入ください)
(漢字)			電話
(ローマ字)			FAX
申込動機(50字以内)			



※ 申し込み受け付け後、

研修2週間前までに「受付証」を発行させていただきます。

参加費は当日研修前に会場受付でお支払いください。

また、参加不可能となった方は、速やかに事務局までご連絡ください。chissat_2018@yahoo.co.jp

※研修開催2週間前になっても「受付証」が届かない場合は、ちさと事務局までお知らせください。

会場の案内は下記＜会場までの経路案内＞をご覧ください。

※ 定員に達し次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。

＜会場までの経路案内＞

駅から徒歩でお越しの場合

- モノレール千葉公園駅から約6分(約0.6km)
- JR東千葉駅から約9分(約0.7km)
- JR(又は京成)千葉駅(弁天口)から約20分(約1.5km)

バスでお越しの場合

- 千葉駅東口正面6番のバス乗り場から
- 「西千葉駅」行きバス(西千葉線)に乗車、
- 「千葉医療センター前」で下車(所要時間約10分)
- ※バスは病院の正面玄関前に停車するので便利です。

【千葉駅東口からお越しの方】

- 千葉駅(東口)～「千葉医療センター」間の料金は
- [現金]210円、[ICカード]206円です。

千葉内陸バス株式会社の時刻表は

www.chiba-nairikubus.co.jp 「西千葉線」をご覧ください。

